



完全クラウド型
100通 36,000円 (税別) ~

いまや
新基準!

標的型攻撃メール訓練サービス KIS MailMon製品紹介



0276-2303



21004996(01)

KIS Security株式会社



- 1 会社概要
- 2 標的型攻撃メール訓練サービスとは
- 3 製品特徴・機能
- 4 料金プラン

この使いやすさ、メールアドレスで申し込めるトライアル版で、是非、お試しください。

- 2021年4月設立（旧住友金属工業(後にキヤノンITソリューションズ)出身メンバーで設立)
- 自社開発・海外製品を扱ってきた経験・知識豊富なセキュリティ専門家
- 信頼と安心のセキュリティソリューションを提供
- 主な事業は、「KIS MailMon」、「FireMon」、セキュリティコンサルティング

代表取締役 稲田 清崇

1976年住友金属工業中央技術研究所入社、画像処理計測、画像エキスパートシステムの研究開発に従事。1985年カナダMagill大学客員研究員。1990年以降社内ベンチャーとして、画像処理、AI、言語処理など多様な分野の事業企画・推進に貢献。1998年セキュリティ製品Gaudianシリーズを企画・開発・事業化を行う。以降、セキュリティ事業部門を統括、Guardian製品、SonicWall製品、ESET製品などを大きなビジネスに成長させています。キヤノンITソリューション執行役員、ESET社 AsiaPacific Marketing Director、メディアファイブ株式会社取締役(現)を経て、現在に至る。

取締役 北本 雅也

1984年住金システム開発に入社。住友金属の中央研究所に配属、住友金属でのマイクロコンピュータの実用化に従事する。1990年からSUN-IPでパケットNetWorkを利用した電子メールシステムを設計、構築。LAN及びRouterを使ったNetWorkインテグレーション事業を立ち上げ、専用線からRouter網への企業内WAN「SWAN」を企画、設計。1995年BクラスIPアドレスを取得し、インターネットサービスプロバイダー「SUN-NET」を企画、構築しサービス開始。以降Firewall、MailServerSystem、などのNetWork Securityインテグレーションに従事する。2010年EDI事業の事業部長に就任。2015年にはキヤノンITソリューショングループの2つのEDI事業を統合し、年間40億円の事業となる。また、キヤノンのイメージング技術とOracleのSOA技術を使ったEIPの開発、事業化に携わり、キヤノンUSAはじめ国内の大規模企業に導入。2019年から株式会社JSecurity、2021年4月から現職。

取締役 崎山 秀文

大学院卒業後、1992年 住友金属工業株式会社に技術者として入社し、製鉄所システム部に勤務。その後営業・マーケティングポジションも経験。複数の企業にてベンチャー立上げ含め様々なビジネスの拡大に貢献。2006年 キヤノンITソリューションズ入社。2016年同社事業部長。ESET製品（エンドポイントセキュリティ）では、日本における法人市場シェアNo.3、個人市場シェアNo.4、70億のビジネスまで成長させています。2020年株式会社JSecurity代表取締役社長を退任し、現在に至る。

- ・ 標的型攻撃から会社を守るため社員の意識改革
 - ・ 感染時の社内の対応スピードの強化
 - ・ 社員教育の実施結果の保管

(事前対策) 社員の意識改革

訓練を通じて巧妙化する標的型攻撃メールやビジネスメール詐欺への**耐性を身に付け**、情報の搾取や金銭の搾取から身を守るため

(事後対策) 対応スピードの強化

日々増え続ける標的型攻撃から100%身を守る事は難しく、感染時に社内で**決められたルール通り**に行動しているか確認するため

(確証、信用) 実施結果の保管

適切な社員教育が実施されているかを確認し、保管していることが会社を守る事につながります。**社員教育の履歴**を残すため

日々増加そして巧妙化する標的型メール攻撃に対策するなら、システム対策はもちろん社員のメールへの意識改革も必要です。

社員のメールへの意識改革を対策をするには「気軽に」「複数回利用できる」訓練サービスが必要と考え、2022年10月に自社開発してサービスをスタートしました。

こんなサービスがあったらいいな。から生まれたユーザ視点のサービス。

新基準

KIS MailMonは、訓練実施者視点で簡単・便利な機能を搭載した、セルフ型の**高機能&低コスト**な 標的型攻撃メール訓練サービスです。

しかも、**顧客伴走型の支援**により一緒に課題を解決！
サービス提供だけでなくコンサルティングも実施し、お客様を支援します。

100通 36,000円(税別)～

1. 気軽に使える！自由度高く！ 低コストな価格設定

- ・ シンプルなプラン設定
- ・ 訓練メール総数だけ or 訓練対象者数だけ
- ・ ドメイン制限や1ヶ月間の送信数制限もなし

全員にはもちろん、部署や役職、新入/キャリア/再雇用社員などに分けて訓練など、自由に訓練が可能です

3. 顧客伴走型のサポート。サービス利用方法以外までも

- ・ 訓練実施前のテスト受信状況確認・相談
- ・ メーカー別訓練内容の工夫方法
- ・ 顧客オリジナル訓練内容の提供
- ・ 訓練実施後結果データ分析支援やアドバイス

全て料金プランに含まれます。
継続的な課題解決に向けて顧客伴走型の支援を行います

2. 多機能。欲しかった機能は全て搭載します

- ・ 使える訓練シナリオ（約200種類）準備
- ・ 訓練内容(メールや添付ファイル等)編集可能
- ・ メール送信元や訓練用ドメインも選択可能

メール本文への姓名等の流し込み、14種類の訓練用ドメイン、PCやスマホからの全てのアクション取得、システムによるメール開封や内容チェックによるアクション除外表示、受信サーバ負荷や迷惑メール対策も考慮した分散配信など、多機能です。

4. これらを実現したのは、安心の自社開発だから

- ・ 自社開発&日本国内のサーバーで、お客様の個人情報もしっかり管理。
- ・ メールセキュリティ20年以上経験したメンバーで開発&運用

SaaS型サービスのご利用、オンプレやOEMも可能

KIS MailMonは、標的型攻撃メール訓練のセルフ型クラウドサービスです。システムは直感で利用できるセルフ型で提供し、訓練実施前や訓練実施中、訓練実施後の課題や相談に対してコンサルティングを行います。コンサルティング型とセルフ型の一体化したサービスです。訓練実施者の負担を軽減し、社員の意識改革を実現できる標的型攻撃メール対策です。

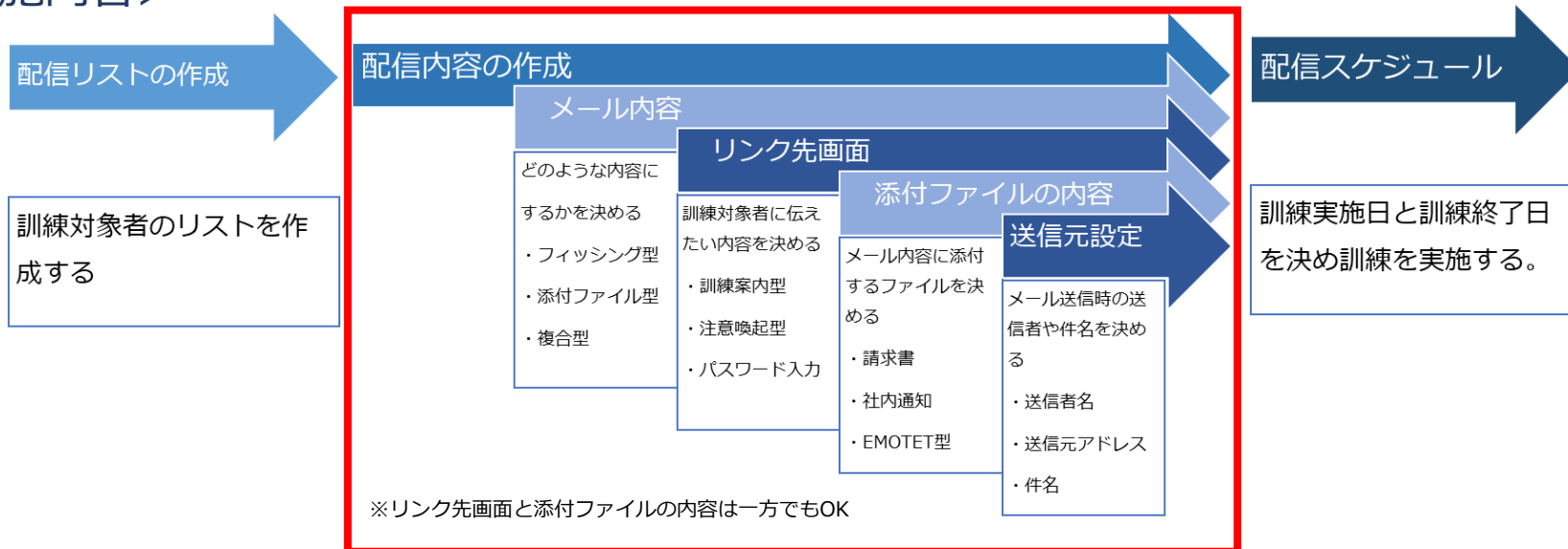


訓練の目的を決めて、訓練実施内容を決める必要があります。

<訓練の目的>

- ・ 訓練対象者に標的型攻撃メールを気付かせる訓練
- ・ 訓練対象者に標的型攻撃に遭遇した場合に社内ルールに則って行動しているか確認する訓練

<訓練実施内容>



IPAやフィッシング対策協議会の注意喚起や流行りのメールを参考に
訓練シナリオ (約200種類) を用意しています。
配信リストと配信スケジュールのみで簡単に訓練ができます。

継続的な課題解決に向けて顧客伴走型の支援を行います

訓練実施前（テスト配信時）

訓練対象者の 受信状況の確認

- ・メールが受信できない
- ・迷惑メールに判定される
- ・エラーで画面が表示されない
- ・ステータスが確認できない

KIS MailMonなら

メールシステムやメーラー別の
対応方法（セーフリストなど）を
ご案内

デモンストレーションを実施し、
一緒にステータス記録状況を確認

訓練実施（本番訓練時）

訓練内容の選択

- ・メール本文を変更
- ・リンク先画面の変更 等

KIS MailMonなら

カスタマイズ方法のご案内

ユーザーオリジナルの訓練内容を
利用したい場合は、当社宛にイ
メージを送信後に、代行作成して
返送することも可能です。

訓練実施後（本番結果時）

訓練結果の ステータス分析

- ・訓練対象者が実際に
アクションした
ステータスが分からない

KIS MailMonなら

システムによるステータスを除外
して表示することができます。

訓練対象者のステータスは全て記
録しています。訓練結果のデー
タを基に、除外対象をご提案します。

上記サポートは全て料金プランに含みます。（追加費用がかかることはありません）
トライアル版利用時やテスト配信の段階からサポートをお受けしますので、効率良く訓練実施が可能です。

● 企業・教育機関

- 株式会社アイ・オー・データ機器
- 燈株式会社
- 株式会社イケヒコ・コーポレーション
- 大阪デジタルエクステンジ株式会社
- 尾道プレス工業株式会社
- 株式会社ギャレット
- 株式会社甲府情報システム
- 新日本サーマルセラミックス株式会社
- 伸和コントロールズ株式会社
- 積水化学工業株式会社 R&Dセンター
- ゼネラルヒートポンプ工業株式会社
- タマノイ酢株式会社
- 株式会社テック長沢
- トーイン株式会社
- 東急ジオックス株式会社
- 株式会社東京国際フォーラム
- 株式会社特別警備保障
- 株式会社ナブアシスト
- 西日本コントラクト株式会社
- ファイナンシャル アライアンス株式会社
- 株式会社フジコー
- 株式会社プレジオ
- 株式会社マーベリック
- 株式会社マイルストーン
- 株式会社リンネット
- 株式会社J&Jギフト
- 株式会社ZENB HOLDINGS
- 国立大学法人 北海道国立大学機構 北見工業大学
- 国立大学法人 奈良国立大学機構 奈良女子大学 ……など

● OEM/ODM企業・販売代理店

- 株式会社アイエスエフネット
- 株式会社エスクリブ
- 株式会社リンネット
- 株式会社アリス
- 株式会社フーバーブレイン
- 他

● 認定制度



0276-2303

「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」



21004996(01)

個人情報の取扱いに関する認証
「プライバシーマーク」

2022年10月からサービスをスタートし、2024年6月現在で250社以上にご利用いただいています。
(上記は2024年6月時点で許諾いただいた企業・教育機関様です)

Point ①



完全クラウド型 必要なのは訓練対象者リストのみ！

使える！訓練シナリオを利用し、配信スケジュールを設定するだけ

Point ②



顧客伴走型の支援により一緒に課題を解決！

訓練実施前や評価の段階から無料で相談できます。

Point ③



自社開発 徹底的な低コストを実現！

訓練実施者が必要な機能を自社開発し搭載しました。

Point ④



訓練内容の作成支援や訓練結果の分析をサポート

ユーザーオリジナル訓練内容の作成支援や訓練結果後の分析用xlsxファイルを提供

Point ⑤



お客様環境での固有問題解決！

メールシステムやメーラー、ネットワーク環境による受信時の課題等を解決します。

Point ⑥



提供形態を柔軟に対応！

オンプレミス型や、パートナー様へのシステム提供（OEM/ODM）も可能です。

Point ⑦



使える約200種類の訓練シナリオ！

訓練対象リストと配信スケジュールの設定で簡単訓練

Point ⑧



訓練内容はフルカスタム可能！

メール本文（添付ファイル含む）やリンク先画面、送信元をカスタマイズ可能

Point ⑨



SV負荷を軽減 分散によるメール送信にも対応！

一斉配信による迷惑メール判定の回避や受信メールサーバーの負荷を軽減

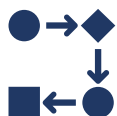
Point ⑩



報告書形式のレポートをダウンロード！

訓練実施後およびリアルタイムでレポートを自動作成

Point ⑪



訓練対象者の全てのアクションステータスを記録

会社や自宅でのパソコンやスマホからの全てのアクションステータスを記録

Point ⑫



システムによるアクションステータスの除外集計可能

メールチェックシステムによるアクションステータスを除いてレポート作成が可能

KIS MailMonでは標的型攻撃訓練の特性上、メールが正常に受け取れない、正常なメールが送付されない事がございます。試験実施前にKIS MailMon機能の正常性確認や配信内容の確認のため、事前テストを実施していただくことを推奨いたします。

訓練実施までの流れ

I 利用登録

利用登録後、システムからIDパスワードが送られますので、受信できていることを確認してください。
また、トライアル版を申し込みされた方は、利用期間が限定されており、1回の訓練で最大送信者数は10名と制限されています。

II 本文書の確認

本文書を確認し、訓練実施の流れや具体的な操作方法を学習し、訓練が実施できることを確認してください。
訓練内容をカスタマイズする場合は「「KIS MailMon」カスタマイズガイド」を確認してください。

III 初期テストの実施

手順STEP1~5（次ページ参照）を実施し、訓練実施前に正常にメールを受信できるか、想定された内容の訓練メールが配信されるか、アクションステータスを確認できるかの観点にてテストを実施いただき確認いただくことを推奨いたします。
訓練シナリオの選定、配信リストの作成、訓練配信設定にて、テスト用の専用設定が設定可能なため、ご活用ください。

IV 本番前テストの実施

本番訓練に利用するシナリオを用いて本番前のテストの実施を推奨いたします。
STEP3時「テスト対象者だけ送信する」にチェックを入れ、想定通りのメールや内容が送信されることを確認してください。

IV 本番訓練実施

テストの結果のもとに、必要に応じて環境や設定の変更を行い、手順STEP1~5を用いて、本番訓練を実施してください。

STEP 0 事前準備

環境確認

KIS Securityから送付されたIDパスワードを利用し、KIS MailMonにログインできることを確認してください。
訓練メールが問題なく受信できるように、お使いのメールサービスのフィルターに指定のドメインを追加してください。



STEP 1 訓練シナリオの選定

訓練準備

訓練の目的に合わせて、訓練シナリオギャラリーから訓練シナリオを選択し、インポートをしてください。
用途別や訓練タイプ別にフィルタリングして絞りこみができます。インポート後に編集も可能です。



STEP 2 配信リストの作成

訓練準備

一括登録用のcsvファイルをダウンロード後、訓練対象者リストを作成し、インポートをしてください。
全員や部署別などに分けるなど複数の配信リストを作成できます。訓練シナリオを分けて実施できます。



STEP 3 配信スケジュールの設定

訓練準備

業務への負荷がかからないように、配信予定日や訓練実施期間など決めてください。
一括配信や分散配信の設定ができます。再度テスト配信を実施し、内容を確認ください。



STEP 4 訓練 配信

訓練開始

STEP 3までの設定をもとに、メール訓練を開始します。



STEP 5 訓練終了 レポート作成

訓練終了

訓練実施中はリアルタイムで訓練実施者のアクションステータスの記録状況を把握できます。
途中経過の報告などでデータを活用可能です。レポートを参考に次回の訓練に役立ててください。



訓練対象者のステータスも細かく、リアルタイムに把握可能

訓練対象者のメール閲覧、メール本文のURLクリック、添付ファイルの開封、URLクリック後表示画面のデータ送信などのステータスを細かく記録し、リアルタイムで把握することが可能です。

Point

Point



主な機能

ダッシュボード

全体サマリー機能

個別詳細情報確認機能

※訓練タイプ及びメーラーやメールシステムにより把握できないステータスもあります。

使える！ 約200種類の訓練シナリオギャラリー

カテゴリ分けしていますので、目的の訓練シナリオを素早く見つけることができます。

● 訓練内容別

社内業務連絡

社外/取引先

外部組織

通知系

その他

● 訓練タイプ別

添付ファイル型

URLリンク型

複合型

● レベル別

初級

中級

上級

IPAやフィッシング対策協議会の注意喚起や流行りのメールを参考に訓練シナリオ（テンプレート）を用意＆随時Updateしています。英語版も5種類用意しています。

訓練対象者（配信リスト）とスケジュールの設定をするだけで、訓練がスタートできます。

内容の編集も、もちろん可能です。

<訓練シナリオギャラリー（テンプレート）例>

訓練シナリオ名	説明	レベル	社内業務連絡	外部組織
〇月〇日の〇〇会議 準備いただきたい内容 (添付F)	ジャンル: 社内業務連絡, 添付ファイルあり	上級		
〇月〇日の〇〇会議 準備いただきたい内容 (添付F) (中級)	ジャンル: 社内業務連絡, 添付ファイルあり	中級		
【大至急】 ウイルス感染に注意 (URLリンク)	ジャンル: 外部組織	上級		
【大至急】 ウイルス感染に注意 (添付F)	ジャンル: 外部組織	上級		
【期限厳守】 交通費精算のお願い (URLリンク)	ジャンル: 外部組織	上級		
〇月〇日注文の商品未着の件	ジャンル: 社外/取引先	上級		
【ご回答】 在庫および納期について (URLリンク)	ジャンル: 社外/取引先	上級		
【ご回答】 在庫および納期について (添付F)	ジャンル: 通知系	上級		
【再送】 添付ファイル送付忘れのお知らせ (添付F)	ジャンル: 通知系	初級		
【重要】 インターネットオークションから緊急のご連絡 (URLリンク)	ジャンル: 通知系	上級		
クーポン当選のお知らせ (URLリンク)	ジャンル: 通知系	上級		

URLリンク型 (フィッシングメール型) ・ 添付ファイル型 ・ 複合型の訓練が可能

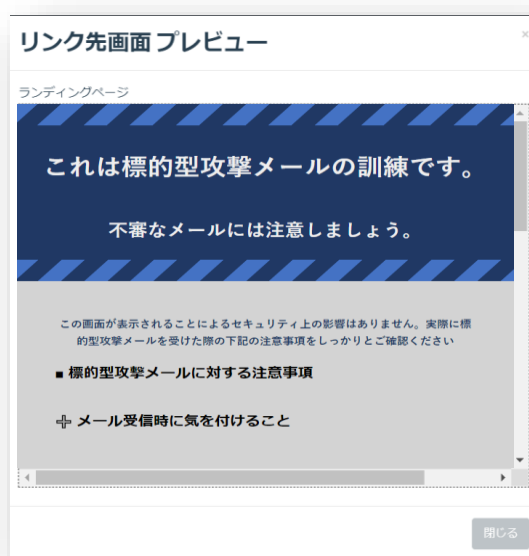
訓練シナリオギャラリーは、代表的なEmotetを模した添付ファイル型はもちろん、URLリンク型 (フィッシング型) も用意しています。添付ファイルとURLリンクの両方を同時に訓練を行える複合型も選択可能です。

Point

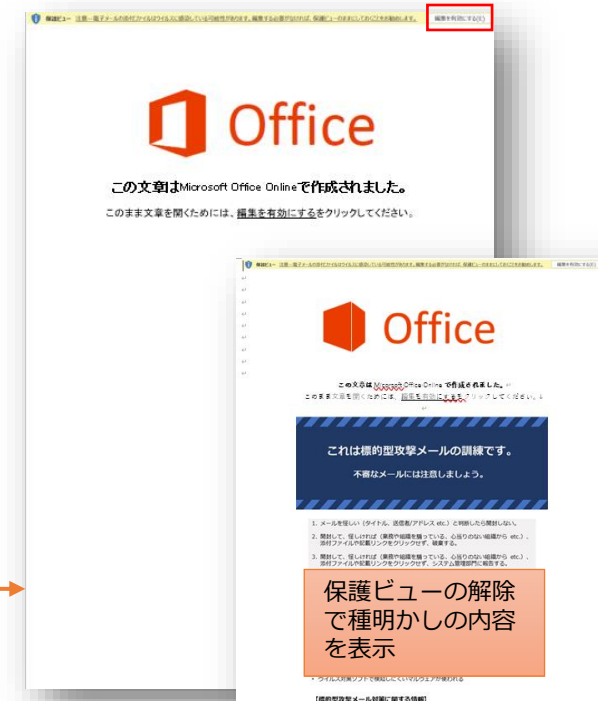
<複合型のメール本文>



<URLリンク先>



<添付ファイル>



協会や団体の注意喚起や流行りの攻撃メールも参考に訓練シナリオギャラリーの随時アップデート。

ご希望の訓練内容がある場合は、作成代行 (※) もお受けします。

(※) 訓練の内容によっては、対応できないものがあります。

訓練シナリオの訓練内容は全てカスタマイズできます。

<カスタマイズ可能な項目>

● 訓練シナリオ

メール件名

メール本文
(HTMLパート)

メール本文
(TEXTパート)

添付ファイル
(docx、xlsx、pdf、
zip、パスワード付zip)

リンク先画面

● 配信リスト (送信先)

配信リスト

● 送信元 (差出人)

送信元名

メールアドレス
(@前)

メールアドレス
(@後)

本文やリンク先画面の編集は、簡易エディターを利用して、もしくはHTMLソースを直接編集することも可能です。
添付ファイルは、docx・xlsx・pdf ファイルのまま、及びzipファイルでの訓練が実施できます。

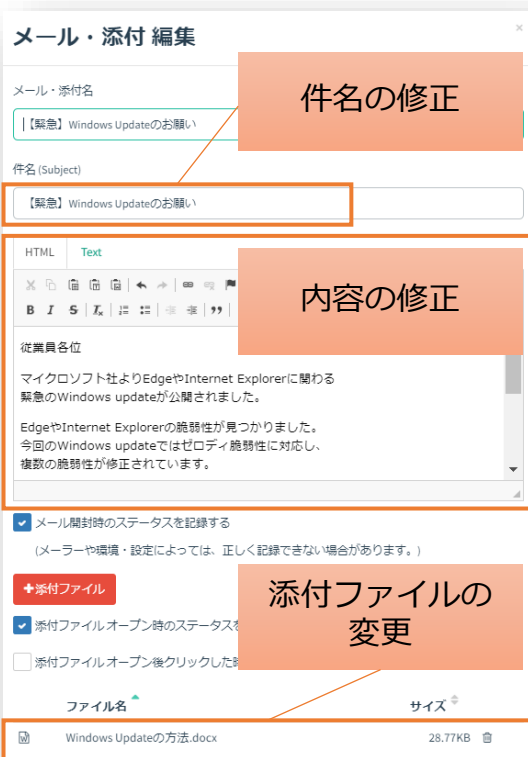
ユーザー様オリジナルファイルでの訓練も可能です。

メールアドレス (@後) は、14種類用意しています。またユーザー様ドメインから送信することも可能です。
カスタマイズ方法が不明な場合、無料でサポートいたします。

訓練内容のカスタマイズ

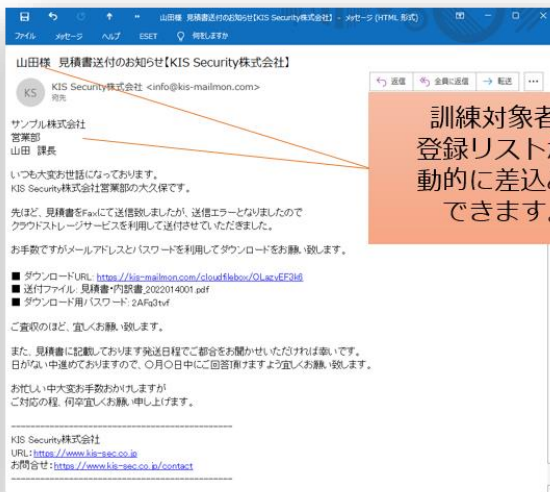
新規にメール本文などの訓練内容を作成することや、訓練シナリオをインポート後にカスタマイズすることができます。HTMLパートとTEXTパートの内容を別々に変更ができます。部署や姓名などを差し込みを行った訓練内容のメールやリンク先画面を作成することも可能です。簡易エディターによる編集とHTMLソースによる編集ができます。

インポート後の メール本文の編集画面

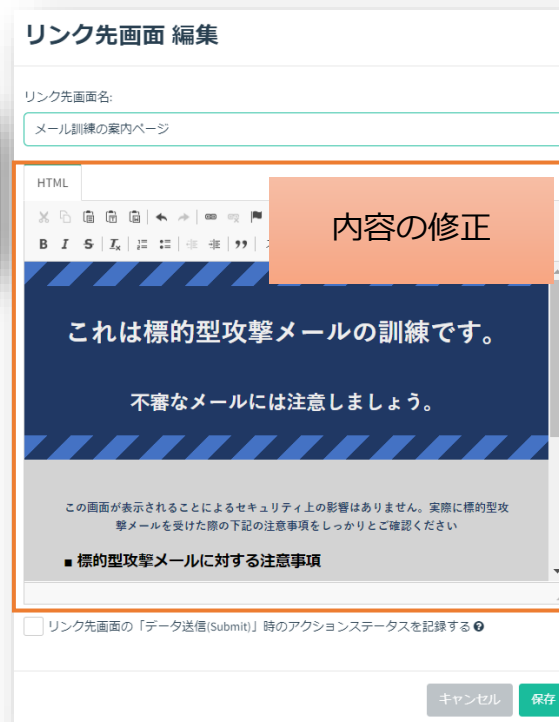


Point

例：差し込みを行った訓練メール

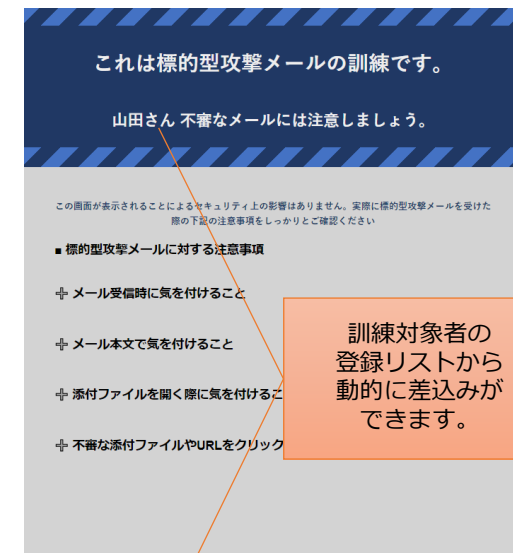


インポート後の リンク先画面の編集画面



Point

例：差し込みを行ったリンク先画面



あらかじめ14種類のドメインを用意しています。ドメインには、SPFやDKIM、DMARK設定済みです。ユーザードメインに変更したり、ユーザー様ドメインからの送信（当社へ連絡必要）も可能です。送信元名やメールアドレス（@の前）も自由に変更できます。

Point

送信元設定画面

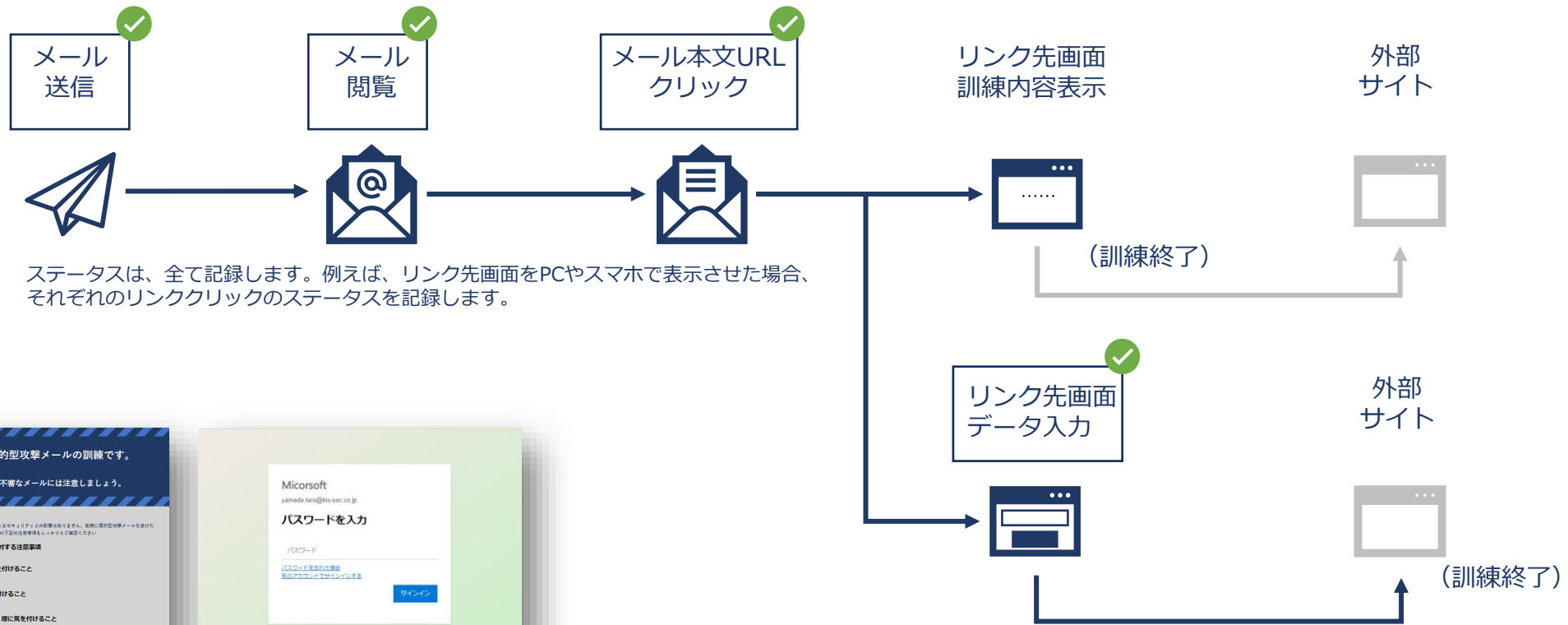
ユーザードメインの選択
「送信ホスト詳細設定」展開後の画面

訓練対象者のステータス情報 (URLリンク型)

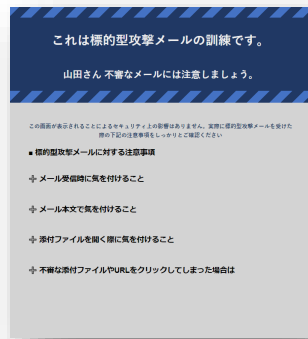
<URLリンク型> 訓練対象者がメール内のリンクをクリックするかどうかを評価します
リンク先画面は、訓練内容を表示するページとデータ入力を表示するページを用意しています。

URLリンク型訓練の流れと確認項目

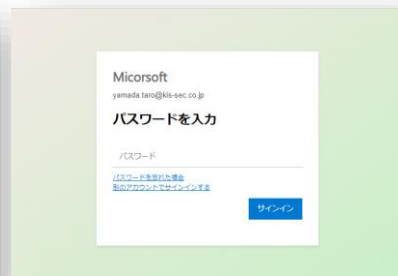
✓ 取得可能なステータス



ステータスは、全て記録します。例えば、リンク先画面をPCやスマホで表示させた場合、それぞれのリンククリックのステータスを記録します。



(参考) 訓練内容表示



(参考) データ入力

※リンク先画面にURLを記載し外部サイトへリンクすることができます。
自社教育コンテンツページがある場合など誘導することができます。

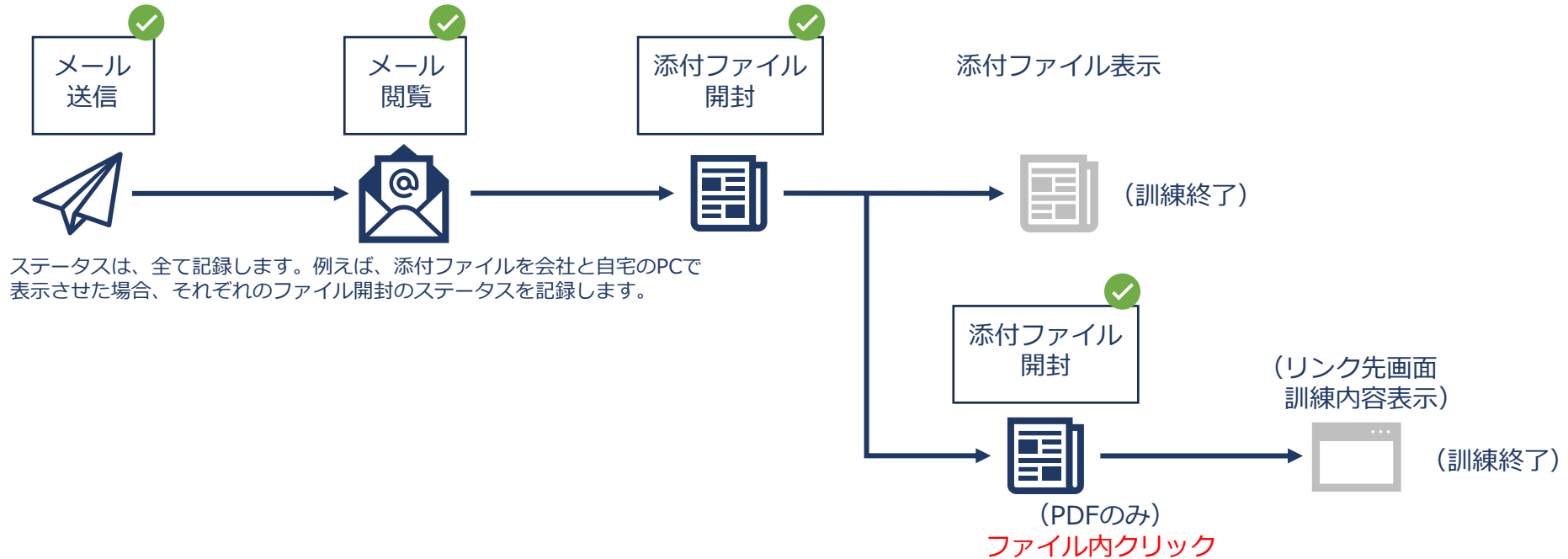
※メーラーや設定・環境によっては、ステータスが取得できない場合があります。トライアル版でご確認ください。

訓練対象者のステータス情報 (添付ファイル型)

<添付ファイル型> 訓練対象者がメール添付ファイルをクリックするかどうかを評価します。添付ファイル内のリンクをクリックするか確認することも確認可能です。

添付ファイル型訓練の流れと確認項目

✓ 取得可能なステータス



※メーラーや設定・環境によっては、ステータスが取得できない場合があります。トライアル版でご確認ください。

pdfファイルを使用の時はファイル開封のステータスを記録するためJavaScriptを用いています。JavaScriptを無効にされている場合は記録できません。docx・xlsx・pdf・zipファイルが利用できます。zipファイルを使用した時は、zipファイル解凍後、pdf・docx・xlsxファイルを開いた時にアクションステータスを記録します。

一括登録用のテンプレを用意していますので、簡単に登録することができます。部署や役職はあらかじめ入力いただくと、グルーピングされてレポート（Excel）に反映されます。全ての項目はcsvデータに反映されますので、クロス集計が簡単に行えます。メールアドレスは必須です。

テスト配信対象の方には「1」を入力してください。
(テスト配信は1回10名以下です。何回でも可能です。ライセンスは消費されません。)



<配信リスト テンプレート 入力例>

Point

姓	名	メールアドレス	部署	役職	項目	項目2	項目3	テスト対象
山田	太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	営業部	部長	10年以上	本社	社員	
川田	次郎	kawada.jiro@kis-sec.co.jp	企画部	課長	10年未満	テレワーク	社員	1
海田	三郎	umida.saburo@kis-sec.co.jp	サポート部	一般	1年目	本社	派遣社員	

任意項目	必須項目	任意項目 (レポートで集計)	任意既項目 (自由に設定下さい)	テスト配信 対象
------	------	-------------------	---------------------	-------------

主な機能

一括登録機能 (csvファイル)

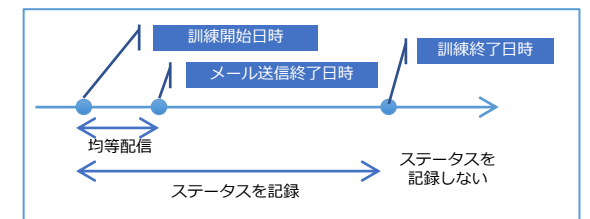
メールアドレス形式チェック機能

グルーピング機能

- ※一括登録時、「姓」・「名」・「メールアドレス」・「部署」・「役職」・「項目」・「項目2」・「項目3」を登録できます。
- ※「項目」・「項目2」・「項目3」は自由記入欄として勤務年数や勤務形態（テレワーク）、など活用できます。
- ※「姓」・「名」・「メールアドレス」・「部署」・「役職」・「項目」・「項目2」・「項目3」に入力した値は、メール本文やリンク先画面に動的に差込ができます。また「部署」・「役職」はグルーピングされ、レポートに反映されます。

一斉配信だけでなく分散配信にも対応 配信スケジュール設定

一斉配信の場合は、迷惑メール判定されたり、受信するサーバーに負荷がかかるため、KIS MailMonでは分散して訓練メールの配信ができます。通常はレート配信（単位時間での配信数設定）ですが、詳細設定にて訓練メールを均等に振り分けて配信することや、時間帯や曜日を指定して訓練メールを配信することが可能です。訓練メールを登録時の配信リスト順ではなく、ランダムに配信もできます。テストの場合は、「テスト対象者だけに送信する」にチェックすることによってライセンスにカウントしないテスト配信ができます。



主な機能

訓練日時設定機能

訓練予約機能

分散配信機能

訓練用ドメイン選択機能※

※訓練を効果的にするため、あらかじめ訓練内容に即したドメインを用意してます。

訓練状況のデータを自動作成しダウンロードできます。

訓練実施中や訓練実施後に、レポート (xlsx) や2種類の訓練データ (csv) を自動で作成し、ダウンロードすることができます。訓練の経過の確認や一次報告等で活用できます。

<ダウンロードできる内容>

Point

レポート



CSVデータ

● 訓練結果.csv

状況確認用

訓練対象者の最終ステータスを記録したデータ
(例：訓練対象者100人の場合は100行表示)

● イベントリスト.csv Point

詳細分析用

訓練対象者がアクションした全てのステータスを
記録したデータ

主な機能

レポート作成機能

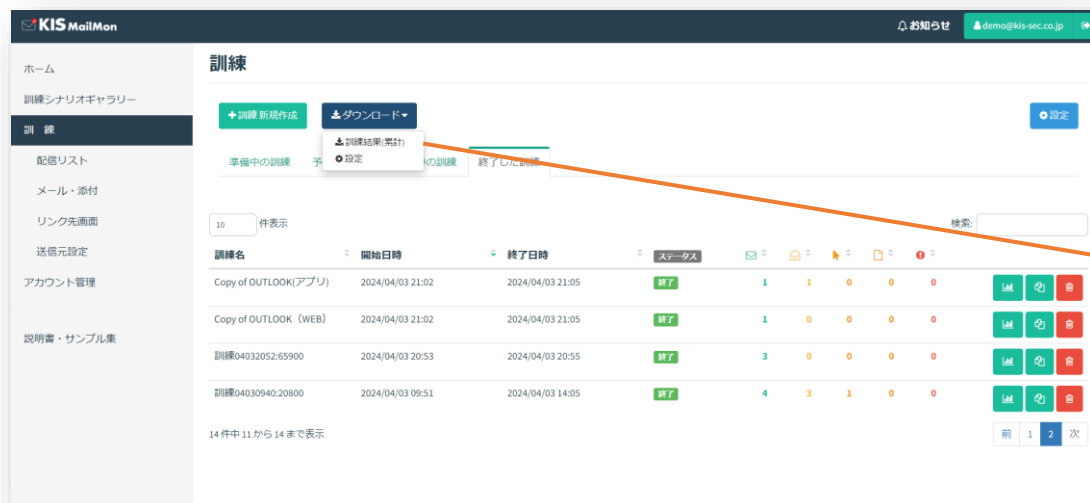
訓練結果一覧ダウンロード機能

イベント一覧ダウンロード機能

※訓練レポートは、仕様変更により内容は変更となる場合があります。

複数回訓練実施時に、メールアドレス毎に訓練対象者別累計アクションステータスを集計できるようになりました。

< 訓練 メニュー >



< 複数回訓練の訓練結果.csv > 3つの訓練をまとめてダウンロードした時

姓 名	メールアドレス	部署	役職 項目	項目2	項目3	メール送信	メール開封	リンククリック	ファイル開封	データ送信
山田 太郎	yamada.taro@kissecurity.onmicrosoft.com					10	10	5	3	0
林田 四郎	hayashida.shiro@outlook.jp	営業部	一般 大阪支店			10	6	3	2	0
川田 三郎	kawada.saburo@gmail.com	企画部	課長 本社			10	5	3	0	0
海田 次郎	umida.jiro@kis-sec.co.jp	営業部	課長 本社			9	2	0	0	0

メールチェックシステムなどのアクションイベントを除外表示

MicrosoftやGoogleによる標的型攻撃メールに対するセキュリティ強化により、メールチェックシステムによるアクションイベントが記録されることが多く、メールチェックシステムと訓練対象者のアクションイベントが分かっていくようになってきています。メールチェックシステムのアクションイベントを除外表示することができます。全ての訓練に対してデフォルト設定で秒数を設定することや、訓練毎に細かく設定することもできます。

全ての訓練に対し、デフォルトの設定ができます。



イベント除外 ONの時
デフォルト設定もしくは訓練に保存した設定を反映



イベント除外 OFFの時
メールチェックシステムによるアクションイベントを含む全てのアクションイベントを表示



訓練状況を第三者と共有する（訓練結果共有リンク機能）

訓練実施中や訓練実施後の訓練状況のみを第三者へ共有できるようになりました。アカウント情報を教える必要はなく、訓練状況の閲覧や訓練データのダウンロードができます。訓練状況共有リンク機能は、アクセス可能時間やパスワードを設定した共有リンクも作成可能です。アクションステータス除外機能より除外設定を反映した内容で、第三者に共有することができます。

Point

共有リンク設定

リンクURL: 有効期限: 2024/07/12 15:04

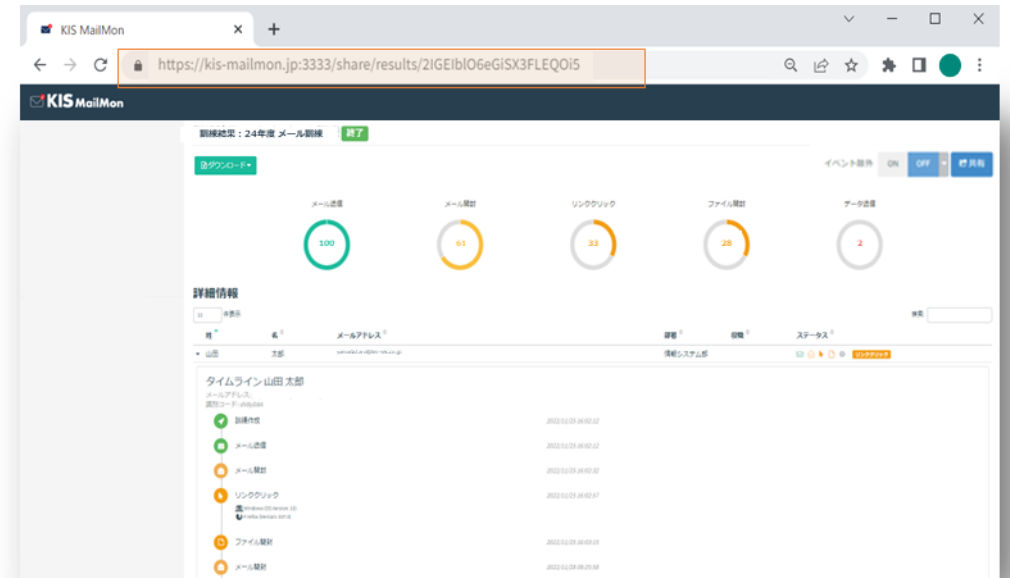
アクセス回数: 0

有効時間: 時間

パスワード (オプション):



リンクURLを案内



●ワンタイムパスワード、ログイン通知機能を搭載

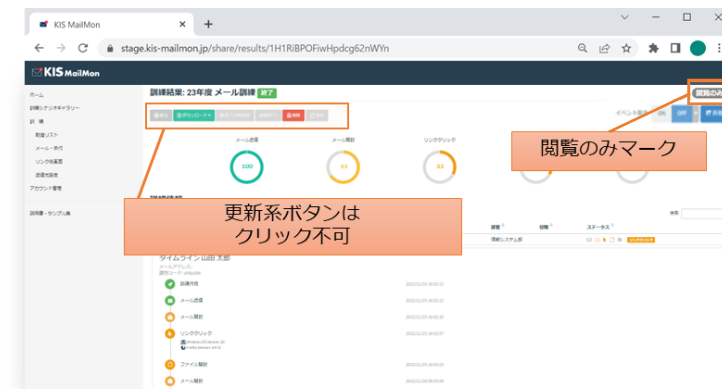
ログイン時に、ワンタイムパスワード（二段階認証）によるログインの選択ができます。ログイン時に契約時のメールアドレス宛にワンタイムパスワードの確認コードを案内します。
また、ログイン通知メールの案内も可能です。



●複数の訓練実施者がログイン可能サブアカウント機能を搭載

複数の訓練実施者が同じ画面にログインできます。複数の訓練実施者が分担して訓練メールの作成や、作成した訓練メールの内容を確認するために閲覧のみのアカウントを発行することができます。

- <フル権限：共同作成>
- <閲覧権限：内容確認>
- <閲覧権限：内容確認>



●メール送信数プラン

標的型攻撃メールに対しての現状把握や年間1回から2回定期的に訓練を実施する場合などに最適です。

- ・ **訓練メールの総送信数**に応じてプランが選択できます。
- ・ サービス利用期間は申込日の**翌年同月**末日までです。
- ・ サービス利用期間内、メール送信累計数までに対して訓練することができます。
- ・ 訓練回数は問いませんが、同じメールアドレス宛に複数回訓練メールを送信した場合はその回数分カウントします。
- ・ 1回10名以下の訓練はテスト送信とします。メール送信累計数にカウントしません。
- ・ 申込後5営業日以内にサービスのログイン情報をご案内します。
- ・ サービス利用期間終了日の翌営業日に、ログイン情報含め全ての訓練に関するデータを削除します。
訓練が実施済みで終了日を待たずにデータ削除希望の場合はその旨ご連絡ください。希望日に削除いたします。

●メール送信数無制限プラン

訓練を年間3回以上もしくは業務の紛れ込ませて継続的に毎月訓練を実施する場合などに最適です。

- ・ **訓練対象者（ユニークメールアドレス）数**に応じてプランが選択できます。
- ・ サービス利用期間は、申込日の**翌年同月**末日までです。
- ・ サービス利用期間内、ユニークメールアドレス累計数までに対して訓練することができます。
- ・ ユニークメールアドレスに対する**訓練回数や訓練メール送信数に制限はありません**。
- ・ メールアドレスのカウントは、1度訓練メールを送信されるとカウントされますが、同じメールアドレスに、2回目以降 別の訓練メールを送信されてもカウントアップされません。
- ・ 1回10名以下の訓練はテスト送信とします。ユニークメールアドレス数にカウントしません。
- ・ 申込後5営業日以内にサービスのログイン情報をご案内します。
- ・ サービス利用期間終了日の翌営業日に、ログイン情報含め全ての訓練に関するデータを削除します。
訓練が実施済みで終了日を待たずにデータ削除希望の場合はその旨ご連絡ください。希望日に削除いたします。
- ・ サービス利用期間終了後に次年度更新された場合、ユニークメールアドレスカウント累積数はクリアされます。

メール送信数プラン (訓練メールの累計総送信数での料金プラン)

製品名	販売価格(税別)
メール送信数プラン 100	36,000円
メール送信数プラン 200	48,000円
メール送信数プラン 300	60,000円
メール送信数プラン 500	84,000円
メール送信数プラン 600	100,800円
メール送信数プラン 1,000	120,000円
メール送信数プラン 1,200	144,000円
メール送信数プラン 1,500	180,000円
メール送信数プラン 2,000	210,000円
メール送信数プラン 3,000	240,000円
メール送信数プラン 4,000	300,000円
メール送信数プラン 5,000	360,000円
メール送信数プラン 6,000	432,000円
メール送信数プラン 10,000	600,000円
メール送信数プラン 20,000	1,080,000円
メール送信数プラン 30,000	1,500,000円

メール送信数無制限プラン (ユニークメールアドレス数での料金プラン)

製品名	販売価格(税別)
メール送信数無制限プラン 100	90,000円
メール送信数無制限プラン 200	120,000円
メール送信数無制限プラン 300	150,000円
メール送信数無制限プラン 500	210,000円
メール送信数無制限プラン 600	252,000円
メール送信数無制限プラン 1,000	300,000円
メール送信数無制限プラン 1,200	360,000円
メール送信数無制限プラン 1,500	450,000円
メール送信数無制限プラン 2,000	525,000円
メール送信数無制限プラン 3,000	600,000円
メール送信数無制限プラン 4,000	750,000円
メール送信数無制限プラン 5,000	900,000円
メール送信数無制限プラン 6,000	1,080,000円
メール送信数無制限プラン 10,000	1,500,000円
メール送信数無制限プラン 20,000	2,700,000円
メール送信数無制限プラン 30,000	3,750,000円

両プラン共に、1年間利用できます。初期費用が30,000円(税別)必要です。(初回契約時のみ。2回目以降は発生しません)

※30,001以上のプランはお問い合わせください。

※料金プランはサービス利用料+初期費用です。サービス利用料にはサポート費用が含まれます。価格は全てオープン価格です。

※上記価格は、当社からの販売価格です。

※料金プランの違いや詳細は、当社ホームページを参照ください。【 <https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon-price> 】

● トライアル版のご利用について

サービス利用期間は、申込日の翌月末日まで利用できます。

制限事項は、1回の訓練あたり、訓練対象者は10名までのみです。

上記以外の制限はありません

- ※ 期間内、訓練回数に制限はありません（訓練対象者を変更してもOKです）
- ※ 製品版と同等の機能が利用できます。
- ※ 製品版と同様にサポートします。利用方法や評価中の疑問点なども質問をお受けします。



● トライアル版の申込ページについて

以下、URLからお申込みください。

<https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon-evaluation>

※ トライアル版は何度でもお申込みできます。

※ サービス利用期間終了日の翌営業日にアカウントおよび訓練データを削除します。延長する事も可能です。

他社比較

	A社	B社	KIS MailMon	
契約タイプ	コンサルティング型	セルフ型	セルフ & コンサルティング型	システムはセルフ型で提供します。標的型攻撃メール訓練に関わる相談ができます。
事前・事後相談	○ (費用に含まれる)	×	◎ (無料)	サービスの利用方法はもちろん、訓練実施方法のアドバイスや訓練実施後の分析支援などの相談までも
訓練シナリオ (テンプレート)	×	△ (30種類以上)	◎ (約200種類)	IPAなどの団体の情報や流行りの攻撃メールを基に約200種類の訓練シナリオを用意しています。
訓練タイプ	○ URLリンク型 添付ファイル型	○ URLリンク型 添付ファイル型	◎ URLリンク型 添付ファイル型 複合型	URLリンクと添付ファイルの両方の訓練を一度に実施できます。
メール本文のカスタマイズ				訓練シナリオ (テンプレート) のインポート後のカスタマイズやユーザーオリジナルのメール本文を新規に作成して使用することも可能です。
添付ファイルのカスタマイズ	○ ヒアリング時に確定	△ 基本テンプレートから選択	◎ フルカスタマイズ可能 代行作成も可能	docx、xlsx、pdfのファイルを用意しています。ユーザーオリジナルの内容を使用する事も可能です。docx・xlsx・pdfをzip・パスワード付zipに変換して訓練を実施できます。
リンク先画面のカスタマイズ				訓練実施の表示形式とデータ入力形式を用意しています。カスタマイズすることも可能です。
送信元のカスタマイズ				送信者名やメールアドレス(@前)をカスタマイズすることができます。ドメイン(@後)は複数用意していますので選択して利用できます。ユーザー様ドメインからの送信も可能
訓練の分析	○ レポート+データ	△ データのみ	◎ レポート+データ2種	報告書形式のレポートと2種類の訓練結果データを自動作成し、ダウンロードが可能です。
リアルタイム確認	×	○	◎	訓練のレポートやデータをリアルタイムにダウンロードが可能です。共有リンクにより第三者と訓練結果を共有可能
訓練分析	○	×	◎	メールチェックシステムによる開封の除外表示のアドバイスやクロス集計用のファイルを提供します。
二要素によるログイン	×	×	◎	ワンタイムパスワード (2段階認証) によるログインも可能
教育用資料の提供	×	×	◎	訓練実施前や訓練実施後に訓練対象者へ教育する資料を提供します。加工して使用する事もできます。
価格	×	○ 低コスト	◎ 最低36,000円~	スポット用のメール送信数プランと定期訓練用のメール送信数無制限プランを用意しています。

標的型攻撃メール訓練サービスを、**自社サービスとして販売**されたい企業様や販売している**製品に付加価値**を提供したい企業様、現在利用しているサービスのコストがかかり**乗換を検討**されている企業様は、気軽にご相談ください。KIS MailMonを活用した運用実績がありますので、様々な運用方法についてご紹介します。共用・専用サーバーなどのシステム提供方法や年額や月額での利用方法など柔軟に対応します。



OEM・ODM提供についての詳細ページ

[【 https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon-oem 】](https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon-oem)

< KIS MailMon OEM・ODMの主な特徴 >

自社サービスの名称へ変更！ サービス提供のサイトや製品ロゴを変更できます。	システム提供により 自社開発コスト不要！ 共用サーバーや専用サーバーなど 運用方法に合わせてシステムを提供	運用支援・教育の実施！ 訓練実施者向けに操作方法の デモンストレーションを実施します。	訓練メールの代行配信の実施 当社にてメール訓練の配信を代わりに実施します。（オプションでの提供）
--	--	---	---

●営業面

- ・ EMOTETが流行し、標的型攻撃対策を検討している企業が多く、**扱いやすい商材**である
- ・ 既存顧客への標的型攻撃対策の提案により**既存顧客とのグリップ強化**および**休眠顧客の活性化**
- ・ 新規顧客へのドアノックツールとしての活用し**新規顧客とのきっかけ作り**



顧客とのグリップ強化や顧客の獲得により、
売上げの拡大が見込める

●技術面

- ・ **開発コストをかけず**に自社製品として販売・サービス化できます
- ・ サービスに関する操作説明の実施及び訓練実施者の**手厚い教育**
- ・ 標的型攻撃対策に精通した**セキュリティスペシャリストによるサポート支援**



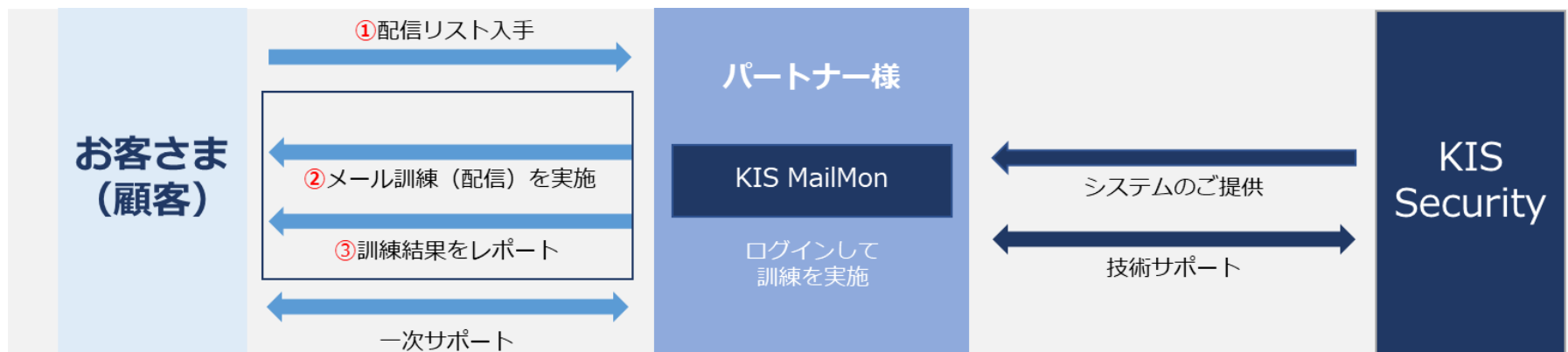
開発コストは無し
手厚いサポートを提供します。

KIS MailMon OEM/ODMの定義

- ・ KIS MailMonのシステムを利用して、顧客へ標的型攻撃メール訓練を実施すること
- ・ ユーザーオリジナルのブランド名、商品名、価格設定でお客さまへご提供いただけます。
(製品や運用サービスとして提供ができます。)

※再販（仕入れ販売）の契約形態もあります。

KIS MailMon OEM/ODM製品の運用イメージ (一例 パートナー様がメール訓練を運用される場合)



製品に関するお問合せ先

- メールによるお問合せ : info@kis-sec.co.jp
製品ページ : <https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon>
- サポート時間 : 平日9:30~17:30
(土日祝祭日、年末年始、弊社指定休日を除く)

KIS Security株式会社
<https://www.kis-sec.co.jp>



参考：機能一覧①

●管理機能			
管理画面 (ダッシュボード)			○
ライセンス管理			△
複数管理 (2名以上)			○
ログイン	ユーザー名・パスワード		○
	ワンタイムパスワード		○
ログイン通知			○
パスワードの再発行			自動発行
動作環境	OS	Windows	10以上
	ブラウザ	Edge	○
		Chrome	○
●訓練対象者			
動作環境	デバイス	PC・Mac	○
		スマートフォン	○
	その他		メールが受信できる環境
●リスト作成			
個別登録			○
一括登録			○
	項目		姓・名・メールアドレス・ 部署・役職・項目・項目2・ 項目3
	同アドレスの複数登録		上書き
一括修正			○
一括削除			○
グルーピング	「項目：自由記入」を 活用		○

●配信内容			
訓練シナリオ (テンプレート)の種類			約200種類
訓練シナリオの言語			日本語・英語
カスタマイズ	訓練シナリオのインポート インポート後の編集		○
			○
タイプ	URLリンク型 (フィッシング)		○
	添付型		○
	複合型		○
リンク先画面 (種明かし画面) 表示			○
リンク先画面の カスタマイズ			○
添付ファイルのカスタマイズ			○
添付ファイルの種類			pdf・docx・xlsx zip・パスワード付zip
送信元のカスタマイズ	送信者名変更		○
	メールアドレスの変更	(@の前)	○
	送信者のドメイン変更	(@の後)	14種類
	ユーザードメインへ変更		○
subject設定	件名変更		○
●配信設定			
一括配信			○
分散配信			○
配信期間設定			○
配信時間設定			○
配信曜日設定			○
訓練内容ドメイン変更			○
配信設定後の修正			○
配信後の内容確認	設定内容		○
	配信内容		○
	配信リスト		○

参考：機能一覧②

●レポート機能			
ダッシュボード	配信件数		○
	メール送信件数		○
	メール開封件数		○
	リンククリック件数		○
	ファイル開封件数		○
	データ送信件数		○
レポート	個別報告書		○
訓練結果	訓練結果.csv	訓練名	○
		ResultID (個別ID)	○
		姓	○
		名	○
		メールアドレス	○
		部署	○
		役職	○
		項目	3つ
		送信日時	○
		ステータス	○
		ファイル開封	○
		ステータス更新日時	○
		イベント.csv	訓練名
	ResultID (個別ID)		○
	姓		○
	名		○
	メールアドレス		○
	部署		○
	役職		○
	項目		3つ
	グローバルIPアドレス		○
	日時		○
	ステータス		○
	OS (UserAgent)		○
	ブラウザ (UserAgent)		○

訓練結果 (累計) .csv	姓	○
	名	○
	メールアドレス	○
	部署	○
	役職	○
	項目	3つ
	メール送信	○
	メール開封	○
	リンククリック	○
	ファイル開封	○
	データ送信	○
●その他		
配信リストのドメイン		制限なし
訓練に使用するドメイン		soumu-grp.com
		keiri-grp.com
		jinji-grp.com
		system-grp.com
		cyber-taisaku-co.jp
		office-system-co.jp
		cloud-sys-co.jp
		micro-sys-co.jp
		mail-qooqle.com
		mail-online-co.jp
		post-arnazon-co.jp
		post-delivery-co.jp
		wtvnqxopqzhujob.com

・ 訓練結果.csv (訓練全体のサマリー)

報告書作成に便利

訓練名	識別コード	姓 名	メールアドレス	部署	役職	ステータス	ファイル開封	送信日時	メール開封初回アクセス日時	メール開封更新日時	リンククリック初回アクセス日時	リンククリック更新日時	ファイル開封初回アクセス日時	ファイル開封更新日時	データ送信初回アクセス日時	データ送信更新日時	項目	項目2	項目3
24年度 メール訓練	3AXSyne	山田 太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	情報システム部	部長	メール開封		2024/4/6 10:03	2024/4/6 10:03	2024/4/6 10:03							10年以上	本社	社員
24年度 メール訓練	4yiVSHw	川田 次郎	kawada.jiro@outlook.jp	営業部	課長	リンククリック		2024/4/6 10:03	2024/4/6 10:07	2024/4/6 10:07	2024/4/6 10:07	2024/4/6 10:07					5年未満	テレワーク	社員
24年度 メール訓練	CUq4P2p	海田 三郎	umida.saburo@gmail.com	サポート部	一般	ファイル開封	OPEN	2024/4/6 10:05	2024/4/6 10:08	2024/4/6 10:08			2024/4/6 10:08	2024/4/6 10:08			1年未満	本社	契約社員

- ・ 訓練対象者100人の場合は、100行表示
- ・ ステータスは、訓練対象者が操作した最終ステータスを表示します。

<訓練対象者がアクションを実施した場合のアクションステータスの表示について>

※ステータスは、複合型の訓練でリンククリックとファイル開封の両方のアクションした場合、リンククリックを優先して表示します。ファイル開封は「ファイル開封」の項目にOPENとして表示します。

・ イベント.csv (訓練対象者別のアクションステータス一覧)

個別の分析に便利

訓練名	識別コード	姓 名	メールアドレス	部署	役職	IPアドレス	日時	ステータス	OS	ブラウザ	項目	項目2	項目3
24年度 メール訓練							2024/4/6 10:03	訓練作成					
24年度 メール訓練	3AXSyne	山田 太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	情報システム部	部長		2024/4/6 10:03	メール送信			10年以上	本社	社員
24年度 メール訓練	4yiVSHw	川田 次郎	kawada.jiro@kis-sec.co.jp	営業部	課長		2024/4/6 10:03	メール送信			5年未満	テレワーク	社員
24年度 メール訓練	3AXSyne	山田 太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	情報システム部	部長	XXX.XXX.XXX.252	2024/4/6 10:03	メール開封	Windows (OS Version: 8)	IE (Version: 7.0)	10年以上	本社	社員
24年度 メール訓練	CUq4P2p	海田 三郎	umida.saburo@kis-sec.co.jp	サポート部	一般		2024/4/6 10:05	メール送信			1年未満	本社	派遣社員
24年度 メール訓練	4yiVSHw	川田 次郎	kawada.jiro@kis-sec.co.jp	営業部	課長	XXX.XXX.XXX.252	2024/4/6 10:07	メール開封	Unknown	Unknown	5年未満	テレワーク	社員
24年度 メール訓練	4yiVSHw	川田 次郎	kawada.jiro@kis-sec.co.jp	営業部	課長	XXX.XXX.XXX.252	2024/4/6 10:07	リンククリック	Windows (OS Version: 10)	Firefox (Version: 107.0)	5年未満	テレワーク	社員
24年度 メール訓練	CUq4P2p	海田 三郎	umida.saburo@kis-sec.co.jp	サポート部	一般	XXX.XXX.XXX.252	2024/4/6 10:08	メール開封	Unknown	Unknown	1年未満	本社	派遣社員
24年度 メール訓練	CUq4P2p	海田 三郎	umida.saburo@kis-sec.co.jp	サポート部	一般	XXX.XXX.XXX.252	2024/4/6 10:08	ファイル開封	Unknown	Unknown	1年未満	本社	派遣社員

メールシステムや企業のセキュリティ対策としてメールチェックをしている場合もアクションステータスを表示します。

参考：訓練対象者のステータス情報 メーラー別

アクションステータスは、以下の条件をトリガーに記録しています。

アクション	条件
メール送信	KIS MailMonでの訓練開始すること 画像を読み込むこと リンク先へのページアクセスすること
メール開封	
リンククリック	
添付ファイル開封	
PDF開封時	PDFに仕込んだJavaScriptが動作すること リンク先へのページアクセスすること ファイル内の画像を読み込むこと ファイル内の画像を読み込むこと リンク先の送信ボタンをクリックすること
PDF内リンククリック	
Word	
Excel	
リンク先データ入力/送信	

形式	メーラー	メール送信	メール開封	リンククリック	添付ファイル				データ送信
					Word ファイル開封時	Excel ファイル開封時	PDF ファイル開封時	PDF 表示後にクリック時	
HTML メール	Outlook (アプリ)	○	画像DLが必要	○	ダブルクリックアプリ起動 ○保護ビューの編集をクリック シングルクリック xプレビュー表示	ダブルクリックアプリ起動 ○保護ビューの編集をクリック シングルクリック xプレビュー表示	ダブルクリック ○Acrobatの場合 セキュリティ警告を許可する xedgeなどブラウザで表示の場合 シングルクリック xプレビュー表示	PDF表示後 どこかをクリック ○Acrobatの場合 ○edgeなどブラウザで表示の場合	○
	Outlook(WEB)	○	画像DLが必要	○	x・プレビュー x・ブラウザで編集 ○・デスクトップアプリで編集する △・OneDriveに保存 OneDriveからファイルをダウンロードして開いた場合のみ ○・ダウンロード 保護ビューの編集をクリック	x・プレビュー x・ブラウザで編集 ○・デスクトップアプリで編集する △・OneDriveに保存 OneDriveからファイルをダウンロードして開いた場合のみ ○・ダウンロード 保護ビューの編集をクリック	x・プレビュー x・OneDriveに保存 (Onedriveを開く) ・ダウンロード x edgeなどブラウザで表示の場合 ○ Acrobatで開く	PDF表示後 どこかをクリック ○・プレビュー ○・OneDriveに保存 (Onedriveを開く) ・ダウンロード ○ edgeなどブラウザで表示の場合 ○ Acrobatで開く	○
	Gmail (ブラウザ)	○	○	○	ファイルのDLが必要 ○保護ビューの編集をクリック x表示したのみ メール閲覧時のサムネイルで表示されない	ファイルのDLが必要 ○保護ビューの編集をクリック x表示したのみ Googleスプレッドでは記録できない メール閲覧時のサムネイルで表示される	x	○	○
	Thunderbird	○	画像DLが必要	○	○	○	x	○	○
テキスト メール	Outlook (アプリ)	同上	x	同上	同上	同上	同上	同上	同上
	Outlook(WEB)		x						
	Gmail (ブラウザ)		x						
	Thunderbird		x						

Microsoft365およびGoogle Workspaceをご利用の場合、参考ください。

- ・ Microsoft365を利用の場合
 - ・ メールが届き、迷惑フォルダに振り分けられる場合
 - ・ メールが届かない場合
- ・ Google Workspaceを利用の場合

Microsoft365を利用の場合：メールが届き、迷惑フォルダに振り分けられる場合

●EOPのバイパス設定

1. 管理者アカウントにて、Exchange 管理センター (<https://admin.exchange.microsoft.com/>) にサインインします。
2. 画面左側のメニューから [メールフロー] をクリックします。
3. 表示された画面上部のメニューから [ルール] をクリックします。
4. [+ルールの追加] をクリックし、「新しいルールの作成」をクリックします。
セット ルールの条件の編集画面が開きます。
5. [名前] に任意のルール名を入力します。
6. [このルールを適用するの項目に
[送信者] > [ドメインは] > ドメインを入力し保存します。
 - 登録用のドメイン：
 - [cloud-sys-co.jp](#) • [office-system-co.jp](#) • [cyber-taisaku-co.jp](#)
 - [jinji-grp.com](#) • [keiri-grp.com](#) • [soumu-grp.com](#) • [system-grp.com](#)
 - [yxwhitotupfruxxe.com](#) • [micro-sys-co.jp](#) • [mail-qooqle.com](#)
 - [post-arnazon-co.jp](#) • [mail-online-co.jp](#) • [post-delivery-co.jp](#)
 - [wtvnqxoxqopzhujib.com](#)
- 7.[次を実行します] の項目に [メッセージプロパティの変更]> [SCL (スパム信頼度レベル) の設定]> [Bypass spam filtering]を選択し保存します。
- 8.次へクリックしてください。セット ルールの設定の編集画面に遷移します。
次へクリックしてください。
- 9.確認と完了の画面へ遷移します。完了をクリックください。
10. トランスポールールが作成されていることを確認し、
状態のDisabledをクリックし、Disabled→Enabledへ変更ください。

Microsoft365を利用の場合：メールが届かない場合

管理者アカウントにて、Microsoft Defender portal (<https://security.microsoft.com/homepage>) にサインインします。

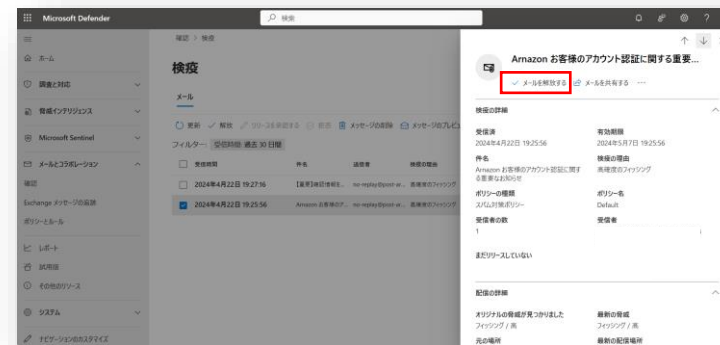
1. 「検疫」をクリックください。



2. 一覧が表示されます。検疫されているKIS MailMonから配信した訓練メールをクリックください。複数種類ある場合は個別にクリックください。



3. 右側に表示される「メールを解放する」をクリックください。



4. すべての受信者にリリースを選択、Microsoftにメッセージを送信して検出を改善する（誤検知）にチェック、このメッセージを許可するにチェックおよび30日を選択して「メッセージを解放する」をクリックください。



ご不明点や30日以上長期訓練を実施する場合など、上記以外の設定をご希望の場合はご連絡ください。

参考：このページは検疫されたメールの確認方法です。（メールの解放方法は別ページを参照ください） Microsoft365 メールを受信状況の確認

（検疫されたメールの確認方法です。メールの解放方法は別ページを参照ください）
管理者アカウントにて、Exchange 管理センター（<https://admin.exchange.microsoft.com/>）にサインインします。

1・Exchange 管理センターサインイン後の画面



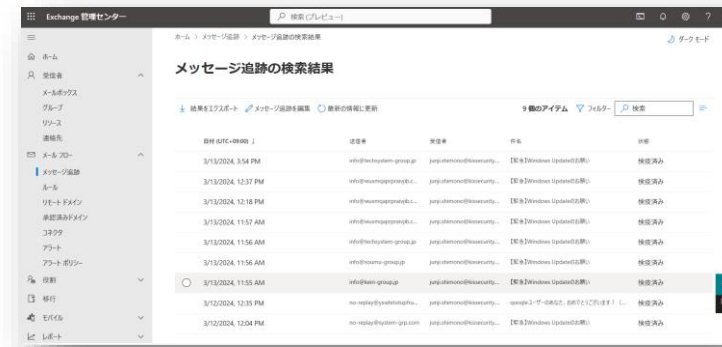
2・メッセージの追跡を表示し、「過去 7 日間の検疫されたすべてのメッセージ」を選択してください。



3・新しいメッセージ追跡の画面が表示されます。検索をクリックください。



4・検疫一覧が表示されます。KIS MailMonから配信した訓練メールの送信元ドメインが表示されている場合、メールは検疫されて保留となっています。



Google Workspaceを利用の場合

- 許可リストに IP アドレスを追加する方法

(<https://support.google.com/a/answer/60751>)

1. Google 管理コンソールにログインします。
2. 管理コンソールで、
メニュー アイコン > [アプリ] > [Google Workspace] > [Gmail] >
[迷惑メール、フィッシング、不正なソフトウェア] にアクセスします。
3. 左側で最上位の組織を選択します。通常はドメインです。
4. [迷惑メール、フィッシング、不正なソフトウェア] タブで
[メールの許可リスト] の設定までスクロールします。
または、検索欄に「メールの許可リスト」と入力します。
5. 許可リストに追加したい送信メールサーバーの IP アドレスを入力します。

- 登録するIPアドレス：160.251.121.141

6. ページの下部にある [保存] をクリックします

エンドポイントセキュリティESETをご利用の場合、過検知によりリンク先画面がブロックされ、リンク先画面の内容が表示されない場合があります。

(アクションステータスは記録されます。)

エンドポイントセキュリティESETをご利用の場合は、
説明書・サンプル集の以下ファイルを参考に、設定ください。

説明書・サンプル集ページ：<https://www.kis-sec.co.jp/m-contents>

※エンドポイントセキュリティESETをご利用の場合（除外設定）.pdfのファイルをご覧ください。